

## ①学習課題（中学校2年生）



### 【国語】

#### <内容>

教科書の「多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る」(P34～38)を読んで、職業ガイドを作成し、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。(前週からの継続)

#### <取り組み方>

① 前週④で得た情報について、興味をもったことや友達に知らせたいことなどを意識して、必要な情報を整理していこう。また、情報を整理しながら、自分なりの考えをまとめ、書き留めておこう。

・教科書P36下「情報の整理のしかたの例」を参考に、表形式で整理してみよう。

② 教科書P37下「紙面構成の例（A4判）」を参考に、A4判1枚におさまるように紙面構成を考え、「職業ガイド」を完成させ、家の人に見てもらおう。あわせて、工夫した点や作成してみたの感想などを伝えよう。

・教科書P38「職業ガイドの例」を参考にして、完成させてみよう。

・十分な情報が得られなかった場合は、自分の予想や職業に関する絵などを取り入れて作成してみよう。

※①～②に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※②について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

## 【社会】

### ＜内容＞

室町時代の文化は、どのような特色があるのだろうか。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

### ＜取り組み方＞

- (1) 室町時代を大まかに「南北朝時代」「足利義満の頃」「足利義政の頃」に分け、それぞれの時期に育まれた文化にかかわることについて、教科書 P80～83 の本文や資料から探し、まとめましょう。
- (2) 鎌倉文化との違いや共通点を、この頃の文化に影響をもたらしたことに注目して整理してみましょう。
- (3) 教科書 P80～83 の本文や資料から、「寄合で育まれた文化」「農村や都市で生まれた文化」「現代の生活につながる文化」にかかわるものを探してみましょう。

### ＜学習のヒント＞

- (1) 室町時代の代表的な建築物である、教科書の P80 の資料①②と③～⑤を比較し、主な特徴は何か考えてみましょう。
  - (2) 文化に影響をもたらしたことは、「幕府が鎌倉から京都に移ったこと」「禅宗」「日明貿易」「応仁の乱」などです。他にもないか考えてみましょう。
  - (3) 教科書 P72～73 のタイムトラベルの中から、室町時代に生まれた文化や習慣を探してみましょう。
- 学習の中で登場した場所を、地図帳で確認してみましょう。

## 【数学】

### <内容>

#### 連立方程式を解く方法を考えよう②

～（教科書 P45）ある店のハンバーガー1個とジュース1個の値段は、それぞれいくらになるか考えてみよう～

### <取り組み方>

- ① 教科書 P45Qの問題で、ハンバーガー1個とジュース1個の値段が、それぞれいくらになるか考え、「取組シート」やノートに説明を書いてみよう。（家の人に説明してもよい。）
- ② ハンバーガー1個の値段を  $x$  円、ジュース1個の値段を  $y$  円として、連立方程式をつくり、解いてみよう。
- ③ ②の連立方程式を、②で消去した文字とは違う文字を消去して解いてみよう。
- ④ ②の連立方程式を解くとき、 $x$ 、 $y$  のどちらを先に消去して解いた方が楽に解けるかな。自分の考えを「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよい。）

見通しをもって効率よく解く方法を選択できると、連立方程式が解きやすくなるよ。

### <学習のヒント>

- ① 2つの図を見比べてみると、ハンバーガー1個分とジュース2個分の違いが合計金額100円の違いになっているね。前回の課題のように、このまま見比べて計算しても、ハンバーガー1個の値段、もしくは、ジュース1個の値段を求めることはできないね。  
ハンバーガーの個数をそろえるためには、上の組み合わせを2セット買うといいね。ジュースの個数をそろえるためには、下の組み合わせを3セット買うといいね。
- ② 連立方程式をつくと、教科書 P45 の例2のようになります。①で考えたように、どちらかの文字を消去するために、一方の式の両辺を何倍かして、消去する文字の係数の絶対値をそろえよう。1年生で学習した等式の性質の考えを利用しているね。
- ③ ②で、上の式の両辺を2倍にして  $x$  を消去して解いた人は、③では、 $y$  を消去して解いてみよう。
- ④ どちらで解いても、答えは同じです。どちらの方法がやりやすかったか、どうしてやりやすかったのか考えてみよう。

## 【理科】

## ＜内容＞

◆口からとり入れた食べ物（栄養素）はどのように消化されるのだろうか。

## ＜取り組み方＞

教科書 P18～19 を読み、デンプン・タンパク質・脂肪の3つの栄養素の消化について調べ、各消化器官でどのように消化されていくのかをまとめてみましょう。

## ＜まとめ方の例＞

器 官	消化 液	食べ物の中の栄養素		
		デンプン	タンパク質	脂肪
口	唾液	唾液中のアミラーゼ によって、分解され る	↓	↓
胃	胃液	↓	胃液中のペプシンに よって、分解される	↓
小 腸	胆汁	↓	↓	
	・ ・			

※ この例では、各器官を栄養素が通過する際に消化液によって分解されるものとされないものを表したものである。表中の矢印は、教科書 P19 の図のように栄養素が分解されずにそのまま通っていくことを表している。

※ 口からとり入れた栄養素が最終的にどのような物質に分解されているかも調べてみよう。

## ＜学習のヒント＞

下記ページを参考にするのもよいでしょう。

『NHK for School 10min. ボックス「消化と吸収」』

[https://www.nhk.or.jp/rika/10min\\_rika2/?das\\_id=D0005110143\\_00000](https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110143_00000)

## 【英語】

### <内容1>

◆教科書 P18 Program 2 ①の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

（教科書 P120 の巻末資料 1 で確認ができます。）

<取り組み方> 2種類の学習方法のどちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードから Program 2 ①の Basic Dialog（教科書 p18）の音声を聞きましょう。※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

[http://www.kairyudo.co.jp/contents/05\\_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm](http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm)

②どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

③青色・オレンジのそれぞれのパートになりきって、セリフのどの部分を相手にしっかり伝えるように工夫をしたらよいかを考えて読んでみましょう。

★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②会話文を声に出して何度か読んでみましょう。

③青色・オレンジのそれぞれのパートになりきって、セリフのどの部分を相手にしっかり伝えるように工夫をしたらよいかを考えて読んでみましょう。

### <内容2>

教科書 P19 Program 2 ①の会話文では由紀がマイクに自分の予定について話しています。

### <取り組み方>

④由紀の来月の予定について分かったことを日本語または英語で書いてまとめましょう。

読み取るポイント

- ・訪れる予定の場所は？ ・ どうしてそこへ？ ・ その滞在期間は？
- ・ 現地で話されている言語は？

⑤ **挑戦問題** ★オリジナル動画を見て取り組む問題です。

※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。→→→

<https://youtu.be/bcabQEwyCN4>

A L Tの先生のお話を聞いて、<1><2>に取り組みましょう。

<1>分かったことをメモしましょう。

「今の様子は？」 「今日の昼食は？」 「昼食後の予定は？」 「明日の予定は？」

<2>A L Tの先生の質問に英語で答えてみましょう。

### <学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

[http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english\\_hojyo.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html)

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」など

※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

動画の解説もあります



【 保健体育 】

<内容> 「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

<取り組み方>

動画 URL <https://youtu.be/pMAbhDazzTY>

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

③【力強い動き】<6月1日～5日>

今週はココ

繰り返すことのできる最大の回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。

重い物で  
二人組で  
自体重で

自己の体重や抵抗を  
負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

☞力強い動き ※やってみた運動を書いてください

☞自分に合った運動の強度にするための工夫を書いてみよう。例：フロントランジで力強く跳ねるように戻る。

※今週は力強い動きについて行いました。  
来週以降④⇒⑤と進んでいきます。

<学習のヒント>

- 力強い動きができるようになったら、運動の強度を調整して挑戦してみよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

①【体の柔らかさ】<5月18～22日>

どの部位を解しているかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げるような、負荷の少ない動的な運動から始めよう。

体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解したりして、可動範囲を広げよう。

リズミカルに曲げ伸ばし  
ゆっくり10秒キープ

②【巧みな動き】<25日～29日>

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。

動きに対応してタイミングよく動く、バランスをとる、リズミカルに動く、力を調節して素早く動く能力を高めよう。

様々な動作  
様々な用具  
様々な空間

今後の見通しです。  
今週はやらなくていいです。

④【動きを持続する能力】

心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。

1つ又は複数の運動を一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。

1つの種目で  
複数の種目で

⑤自分なりに効率よく行う運動やバランスよく高める運動の組み合わせ方を見付けよう。

■①～④の中から2つを選ぼう

--	--

■運動後に実感した効果を考えてみよう

--